







一堂に会し、親しく懇談できる場をつくるう」と1994年度にスタートした「地区懇談会」が、今年も関東、東北、東海、北陸の4カ所で開催された。今年は7回目の開催となり、318人の会員が参加。互いに交流を深め、有意義なひとときを過ごした。

高倉翔学長、成瀬隆副学長らを迎えて行われた東海地区懇談会は、9月23日、浦安キャンパスを会場に関東地区からスタート。以降、10月7日北陸地区、10月11日東北地区、11月1日東海地区で、それぞれ開催された。

次いで、大学側を代表して高倉学長があいさつ。18歳人口の減少に伴い、どこといふつけていただきたいと結んだ。そして、「日本頃、子どもたちから、大学生活について相談を受けていると思います。感じている疑問や要望などを、先生方にぶつけていただきたい」と述べた。その後、本学の教授による講演が行われた。東海地区では不動産学部教授で就職委員長である武田公夫先生が「これから進路と学生生活」をテーマに40分ほど講演した。

武田先生は、「完全失業率が5・3%という時代に突入し、企業では裁量労働制など成果主義が導入される傾向がある」と分析し、「自分に合う仕事に就けられないが、合わない場合は地獄の苦しみ。就職する際は、自分に合った企業を選ぶことが大切」と話した。実際、入社3年以内に会社を辞めてしまう人は20%もいるという数字が出ていて、「自己分析をしっかりと行い、

## 最新設備の図書館を見学

### 関東地区 懇談会

浦安キャンパスで開かれた関東地区懇談会では、昼の休憩時間を利用して、今年オープンした新図書館を見学した。

職員の案内で、まず広々とした閲覧室に。真新しい書架に並べられた書籍や、約800種類の各国の学術雑誌が王座。インターネットによる情報検索や、ビデオ、オーディオなども視聴できるマルチメディア・ライブラリーも興味を引いたようだった。

参加した父母は、「すばらしい設備の図書館で、びっくりした。まだ、書架に余裕があるので、もっと蔵書を充実させてほしい」と感想を話していた。



地区懇談会は、酒井正幸教育後援会副会長のあいさつでスタートした。酒井副会長は、就職対策セミナーへの援助、留学制度の支援など、本年度実施されている教育後援会の事業について説明し、さらに本年度から導入されているクラス担任制など、学校側の学生支援にも積極的に協力していくことを述べた。そして、「日頃、子どもたちから、大学

年度からスタートしたクラス担任制や、学生相談の充実、学生支援のシステムなど、大学の近況について詳しく報告した。

その後、本学の教授による講演が行われた。東海地区では不動産学部教授で就職委員長である武田公夫先生が「これから進路と学生生活」をテーマに40分ほど講演した。

高倉翔学長、成瀬隆副学長らを迎えて行われた東海地区懇談会は、9月23日、浦安キャンパスを会場に開始された。酒井副会長のあいさつでスタートした。酒井副会長は、就職対策セミナーへの援助、留学制度の支援など、本年度実施されている教育後援会の事業について説明し、さらに本年度から導入されているクラス担任制など、学校側の学生支援にも積極的に協力していくことを述べた。そして、「日頃、子どもたちから、大学

## 2001年度 地区懇談会

### 本学の発展を目指して 父母と教職員が交流 今年も4地区で開催

#### 大学も結果責任を問われる時代 学長らが本学の改革について報告

の大学でも学生確保に苦慮している実状に触れ、「大学も結果責任（アカンタビリティ）を問われる時代になってきた」と話した。本学では、良質の教育サービスを提供することが、学生やスポンサーである保護者に対する責任とともに、「カリキュラム改変や、学生に対するサポートシステムを充実することで、アカントビリティを果たしていきた」とスピーチした。

続いて成瀬副学長が、今年度からスタートしたクラス担任制や、学生相談の充実、学生支援のシステムなど、大学の近況について詳しく報告した。

その後、本学の教授による講演が行われた。東海地区では不動産学部教授で就職委員長である武田公夫先生が「これから進路と学生生活」をテーマに40分ほど講演した。

高倉翔学長、成瀬隆副学長らを迎えて行われた東海地区懇談会は、9月23日、浦安キャンパスを会場に開始された。酒井副会長のあいさつでスタートした。酒井副会長は、就職対策セミナーへの援助、留学制度の支援など、本年度実施されている教育後援会の事業について説明し、さらに本年度から導入されているクラス担任制など、学校側の学生支援にも積極的に協力していくことを述べた。そして、「日頃、子どもたちから、大学

年度からスタートしたクラス担任制や、学生相談の充実、学生支援のシステムなど、大学の近況について詳しく報告した。



#### （参加者の感想）

#### 2001年度 地区懇談会



東北地区の会場では福山事務長の提案で、4年生の子どもを持つ父母からあいさつをいただいた。「4年生間お世話になつた。娘がニュージーランドに留学した時に何度目かの新婚旅行にも行かせてもらえた。娘は大学を通じて色々な海外に行く事ができ有意義に過ぎました。ありがとうございました」「来年はこの会場に来られなく残念。いい大学に入つて良かったと思います」「毎年出席しています」「毎年出席していきました。ありがとうございます」「来年はこの会場に来られなく残念。いい大学に入つて良かったと思ひます」

（北陸地区）  
・大学の中をもう少し見たかった・大学側の方針などを聞くことができ良かったと思う・思ったより多くの人が参加しているのにびっくりした・父の人数が少ない・講演の内容が良かった。

○関東地区 9月23日(日)  
浦安市「明海大学浦安キャンパス」 参加者181人  
▽講演／外国語学部・江口昌克助教授  
【北陸地区】  
「大学生の将来像と家族について」  
・大学側が父母に向い合う姿が素晴らしい・有意義な講演だった・初めての参加で、堅苦しいかと思つたが、ユーモアあふれる講演で救われました・有意義な時間をもてた事に感謝します・回を重ねるたびに顔見知りになれ、連帯感に近いものを感じます。  
○東海地区 10月13日(土)  
福島市「福島ビューホテル」  
新潟市「オーバーホテル新潟」 参加者49人  
▽講演／外國語学部・宮澤嘉夫教授  
【東北地区】  
○東北地区 10月11日(日)  
福島市「福島ビューホテル」 参加者56人  
▽講演／経済学部・平井源治教授  
【構造改革と日本財政】  
・大学の様子が少しでも分かり参加して良かった・子どもを預ける親の立場として安心しました・講演会が良かった・初参加で緊張しましたが、大学が身近に感じられました。  
○東北地区 11月11日(日)  
岡山市「ホテルアソシア静岡ターミナル」 参加者32人  
▽講演／不動産学部・武田公夫教授  
【構造改革と日本財政】  
・大学の様子が少しでも分かり参加して良かった・子どもを預ける親の立場として安心しました・講演会が良かった・初参加で緊張しましたが、大学が身近に感じられました。  
○東北地区 11月11日(日)  
福島市「福島ビューホテル」 参加者56人  
▽講演／経済学部・平井源治教授  
【構造改革と日本財政】  
・大学の様子が少しでも分かり参加して良かった・子どもを預ける親の立場として安心しました・講演会が良かった・初参加で緊張しましたが、大学が身近に感じられました。

地区懇談会参加者アンケート内訳  
回収数105（北陸34・東海26・東北45）

#### くわいさまの学科>

経済46・不動産25・英米語17

中国語1・日本語16

<学年>1年32・2年16・3年32・4年22・無記名3

1. 広報紙「潮風」及び「Meikai」を読んでいますか。  
毎回読む66・時々読む24・見出しを見て読む13・読まない2

2. 大学からどんな情報を希望しますか。（複数回答）

3. お子さまが就職を希望している地域は。

4. お子さまとの話ではどんな話題が多いですか。

・就職・友達関係・授業の内容・サークル活動

・アルバイト・卒業後の進路・資格取得・留学

5. 大学に関する要望は。

・就職する時、即戦力になるような力をつけてほしい・知名度及びレベルアップ・希望の多い授業数の増加・学部、学科ごとの現況を知りたい・就職のアドバイス・他大学にない特殊な講座の拡充・資格取得の強化・スポーツの部活を積極的に作ってほしい・中退防止策を今後ますます内容が充実し発展してほしい

6. 教育後援会に期待することは。

・他大学の後援会に比べてもとでもよく活動していると思う・サークル活動の報告を・就職支援に力をいれてほしい・各県単位での集会・資格取得のための援助・少子化時代にあって学生獲得の最大応援団となるべき・学生のニーズに対応した援助を期待します・キャンパス内の様子を少しでも多く知りたい・卒業生からの一言アドバイスを広報誌に掲載してほしい

関東地区懇談会参加者アンケート内訳<2年次対象>回収数114  
経済42・不動産35・英米語18・中国語12・日本語7・無記名1

1. 広報紙「潮風」及び「Meikai」を読んでいますか。  
毎回読む47・時々読む38・見出しを見て読む27・読まない2

2. 大学の情報に満足していますか。  
はい77・いいえ18・無記19

※「いいえ」とお答えした方へどんな情報を希望しますか。

・早めの情報がほしい・就職関係の情報をもっと詳しく・不登校学生を見捨てないでほしい・厚生施設等の案内・できるだけ学生の実情や実態をタイムリーに知らせてほしい・履修状況や単位取得状況を半期ごとに親へ通知してほしい・留学する前にその国の大学施設がどのようになっているのか知りたい

3. 教育後援会に期待することは。  
・現在と同様の活動を・懇談会を多く持てるよう期待します・学生に対する助成を活動の最重要目標としてほしい・奨学金制度の充実・大学に対しての代弁者に（学生・父母の要望など）・具体的な就職関係の記事を掲載してほしい・父母と大学の関係を深め、中退者の出ないような大学になれば

4. お子さまが就職を希望している地域は。



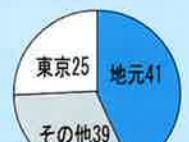
※その他28%の多くは、2年なのでまだ未定。

5. お子さまと大学について話をすることがありますか。

・しない19

・よくする16

・時々する70





し  
か  
せ

天然記念物「鹿島神宮」の  
藩主、水戸頼房公が寛永11  
年（1634年）に奉納され、東国三社の一つに数え  
られている名社「鹿島神宮」や  
水戸黄門の父、水戸初代  
藩主、水戸頼房公が寛永11  
年（1634年）に奉納した、重要文化財「桜門」や  
「水戸黄門」の像など、多くの歴史的・文化財的な  
建造物がこの会場で見受けられる。

毎年それぞれ実施されて  
いた、学友会リーダーズ研  
修会と国際交流サマーセッ  
ションが統合され、第1回目の学友会サマーキャン  
プが、平成13年8月1日から3日まで、茨城県潮来で  
行われた。参加者は日本人  
学生約150人、留学生約100人、学長をはじめとした教職員65人と同窓会役員、海外交流協定校4校から12人の教員と学生。そして教育後援会からは、中田俊一会長をはじめ5人が出席した。

## 2001年度 学友会サマーキャンプ テーマは『明海大学の今を見つめて』

総勢300人以上が集い、有意義な意見交換



初日、大学を出発した一行が向ったのは、皇紀元年（紀元前660年）に創建され、東国三社の一つに数えられている名社「鹿島神宮」。

続いて高倉翔学長が「リーダーズ研修会やサマーセッションで色々な要望を学生の皆さんから伺い、できることに努めています。今回もどんどんリクエストを出してほしい。「バットを振らなければホームランは出ない」としたがってリクエストをどんどん出さないと

行なっている具体的な助成項目を説明した。最後に「留学生の皆さん、日本への教育後援会が学生に対して助成金がないものなので、今回の行なったことの目的を説明した。最後に「留学生の皆さん、日本への学

生の皆さん、折角の機会でですので大いに国際交流を深めていただきたいと思いませんの【本音】を聞かせていただき、今後の後援会活動に反映させたい」と話した。

プレゼンテーションでは、中山浩之学事課長から昨年度に提起された学生からの要望に対する対応状況等の報告。また、学友会の各委員会からは、現状の問題点

について30班に分かれて話し合い、午後には代表者による報告会が行われた。

## 明海大学が注目！ 福岡工業大学職員が視察に

平成13年11月6日にスタートしたクリーンキャンペーン。学内や通学路であるシンボルロードを清掃するとともに、歩行喫煙やゴミのポイ捨て等の禁止を呼びかけた。

福岡工業大学では今年の4月から社会環境学部を設置し、様々な環境問題に取り組んでいる。ゴミのポイ捨てや違法駐車など、学生のマナー、モラルが問題とされるのは、どこの大学でも共通する悩み。地域の住民に

迷惑をかけるないように、大學生として問題の改善に努めたい。そこで今回、明海大学のキャンペーンを視察することになった。

視察した教職員の一人は「構内にゴミやタバコの吸い殻が落ちてなく大変驚いた。ルールが確立しているのでしよう。また「授業以外は協力してもらうのが難しい教員がリーダーとなつて引率し、学生、職員とともに巡回するシステムは感心しました。和気あいあいとした雰囲気もすばらしい」とコメント。



### スキーシーズン到来！ ご家族でご利用を

新潟県岩原スキー場はコブ斜面で有名ですが、初心者でも安心して楽しめる広くてなだらかなゲレンデもありますので、ぜひご家族でご利用ください。

〈利用資格〉  
学生、教職員及びその二親等以内の親族  
〈申し込み方法〉  
学事課学生支援 ※大学発行の利用券が必要です。  
〈利用料金〉  
1人1泊2食付3000円（税・サ除く）

※空室状況は下記にお問い合わせください

\*  
新潟県南魚沼郡湯沢町岩原  
ホテル・アルパイン 電話 0257-87-3055  
ガーデンクレス 電話 0257-87-4411

浦安キャンパス教育後援会が補助支援しています

人が多い・寮を作つてほしいなど。  
3日目は閉会式の後、「ボティロンの森」での観光を楽しみ親睦を深めた。

共に行動する事によって、ゼミの先生が身近に感じ、大学の内容が具体的にわかるようになった。（日本3年）

・日本人の友だちやマレーシア、台湾など、各国の人たちと話すことが出来て良かった。

・興味があり参加しました。3日目は閉会式の後、「ボティロンの森」での観光を楽しみ親睦を深めた。

【参加者の感想】





1935年生まれ、東京大学経済学部卒。不動産学、公共経済学が専門。成蹊大学教授を経て、2000年4月明海大学教授に。著書には「土地税制の研究」(住宅総合センター)がある。旧建設省住宅地審議会専門委員。

田中一 行  
不動産学部教授

学部では土地経済学を担当している。

「私たちも土地・建物という不動産を活用して経済活動を行い、豊かになることができました。ある程度までいったら、地球や地域に住む人々にお返しをするべきだと思います」

田中先生は常常学生たちに、自分が所属するコミュニティーや大学でのボランティア活動を勧めていたそうだ。しかし、学生は動こうとしない。「何かきっかけが必要」と感じていたところに、平成7年、阪神淡路大震災が起った。

この年は「ボランティア元年」とも呼ばれ、学生たちのボランティアに対する関心も高まっていた。翌年、ゼミの学生45人全員を神戸に連れていく、保育園に泊まり込んで、仮設住宅に住む人たちへの慰問や支援作業を行った。

「被災者の方や、現場のNGOといろいろな話をした神戸でのボランティア活動は、平成12年、本学に着任してからも続いている。今年の夏休みに神戸に行つた学生たちは、「被害者グッズ」と呼ばれる手芸品の制

2000年度の就職戦線が、「超氷河期脱出」といわれたのを受け、2001年度も、T関連を中心とした雇用増加、航空会社の総合職採用復活などが新聞にぎわし、昨年は引き続き求人倍数が上向くなど学生にとって好材料が多いスタートとなつた。しかし企業側の採用スタンスは徹底して質を重視する傾向が強く、採用基準はかなり高かつたようだ。

今年度の就職戦線を学事課就職支援の船木悟郎係長に振り返つていただいた。

## Interview

### 学生と神戸でボランティア

#### 震災復興から不動産学を考える

#### 不動産学部教授 田中 一行先生

厳しいと言われ続けてきた就職戦線だが、船木係長は、「今年度、企業の新規学卒者の採用は前向きだった」と振り返る。

実際、2002年春・大學卒業予定の学生の求人動向調査結果(リクルート社調べ)を見ると、就職を希望する学生一人当たりの企業の求人総数を表す求人倍率は1・33。一昨年が0・

99で、昨年が1・09だから、2年連続して上昇していることになる。「本学の学生の内定率も上昇傾向だった」と話してくれた。

その影響か、昨年に比べて学生に「大手志向の高まり」や「危機感の減少」といった意識の変化が見られたのも確か。そのため、学生が企業へ資料請求などを行う「エントリー」の数や

会社訪問の数が大きく減り、昨年の3分の2程度だといふ。希望の業種をしばりすぎると、本当に合う企業と出会うチャンスが狭まる」と、本当にその仕事でなければダメなのか、ほのかの業種、働き方ではどうも構わない、フリーランサーでもよい」という学生が増えている。

一度フリーランサーになつた企業が少ないのはいうまでもない。「フリーランサーによるよりは、自分自身の持つている方向性に沿つた企業

で仕事をしながらスキルを磨き、転職するという方法もある」と話す。

また、インターネットによる就職活動が定着してきたのも近年の特徴。各企業の採用情報提供する、就職情報サイトだけではなく、選考フローも増え、就職活動にパソコンは欠かせないものとなつていて、企業研究に展開していく、企業研究には欠かせないものとなつていて、企業が自社ホームページ上に就職情報のコンテンツを公表する企業も増え、就職活動にパソコンは欠かせないものとなつていて、企業研究に

企業の基本スタンスがはっきりと現れた。そして、複数の企業から内定をもらえた学生と、なかなか内定を得た学生との2極化が顕著に。「採用したい人が集まらない」という企業もあるという。

その一方で、就職意識が低い学生が増え、「志望する企業から内定を得られない無理に就職しなくてはならない」とアドバイスを語ってくれた。

企業が少ないのはいうまでもない。「フリーランサーによるよりは、自分自身の持つている方向性に沿つた企業

で仕事をしながらスキルを磨き、転職するという方法もある」と話す。

また、インターネットによる就職活動が定着してきたりと現れた。そして、複数の企業から内定をもらえた学生と、なかなか内定を得た学生との2極化が顕著に。「採用したい人が集まらない」という企業もあるという。

その一方で、就職意識が低い学生が増え、「志望する企業から内定を得られない無理に就職しなくてはならない」とアドバイスを語ってくれた。

企業の基本スタンスがはっきりと現れた。そして、複数の企業から内定をもらえた学生と、なかなか内定を得た学生との2極化が顕著に。「採用したい人が集まらない」という企業もあるという。

その一方で、就職意識が低い学生が増え、「志望する企業から内定を得られない無理に就職しなくてはならない」とアドバイスを語ってくれた。

### 2002年3月卒業生の主な就職先

(2001年11月30日までに報告済みの分のみ)

### 就職支援TOPICS

#### 130社を集めて学内企業セミナー開催

月	学生			企業								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降
3年	自己分析・企業研究	就職情報サイトから志望企業エントリー	資料請求(葉書)	セミナー参加企業訪問	面接重複の企業でも筆記試験で一定のレベルをクリアしてという前提条件がつく。筆記試験対策は万全に!	内定をもらったら学事課(就職支援)に報告	採用予定人員に達した企業から採用活動終了(大手/人気企業は早めに終了するところも多いので要注意)	内定出し始める	内定のピーク	内定を出し始める	内定のピーク	内定を出し始める
4年	就職情報サイトから志望企業エントリー	資料請求(葉書)	セミナー参加企業訪問	OB・OG訪問	筆記試験受験	面接重複の企業でも筆記試験で一定のレベルをクリアしてという前提条件がつく。筆記試験対策は万全に!	内定をもらったら学事課(就職支援)に報告	採用予定人員に達した企業から採用活動終了(大手/人気企業は早めに終了するところも多いので要注意)	内定を出し始める	内定のピーク	内定を出し始める	内定を出し始める
	就職情報サイトから志望企業エントリー	資料請求(葉書)	セミナー参加企業訪問	OB・OG訪問	筆記試験受験	面接重複の企業でも筆記試験で一定のレベルをクリアしてという前提条件がつく。筆記試験対策は万全に!	内定をもらったら学事課(就職支援)に報告	採用予定人員に達した企業から採用活動終了(大手/人気企業は早めに終了するところも多いので要注意)	内定を出し始める	内定のピーク	内定を出し始める	内定を出し始める
	就職情報サイトから志望企業エントリー	資料請求(葉書)	セミナー参加企業訪問	OB・OG訪問	筆記試験受験	面接重複の企業でも筆記試験で一定のレベルをクリアしてという前提条件がつく。筆記試験対策は万全に!	内定をもらったら学事課(就職支援)に報告	採用予定人員に達した企業から採用活動終了(大手/人気企業は早めに終了するところも多いので要注意)	内定を出し始める	内定のピーク	内定を出し始める	内定を出し始める

#### 就職活動のためのハンドブック完成

#### 就職活動の流れや活動のポイントを説明するだけで内定につながった学生もいるので、「ぜひ参加」と学生に呼び掛けている。

▼座談会の中では語りつくせなかつた留学生達の日本での日常生活における悩み

で、留学生達はそれ

の定期演奏会に招待されただき素晴らしい演奏を楽しめてもらいましたが、その時、大変残念に思つたことは観客の少なかったことです。父母の皆さん、たまには足を運んで、学生達が日頃努力している成果を見届け励ましてあげてください。

▼暗い話題の多い昨年でしたが、メジャーリーグでのイチロー選手の活躍は日本人に勇気を与えてくれました。今年はワールドカップサッカーでの日本チームの活躍に期待しましょう。

▼「潮風」新年号は、学友会代表の学生達と教育後援会役員による新春座談会を企画致しました。国際化時代を反映し、2001年5月1日現在、明海大学の留学生は471名を数えており、全国の私立大学の中で第3位にランクされています。学生達は日本国内外にいながらにして国際交流ができるという恵まれた環境にあります。一部の学友会の学生達だけでなく、もっと多くの一般学生達が積極的に国際交流を深める努力をしてくださることを期待します。

月曜日には語りつくせなかつた留学生達の日本での日常生活における悩みについて、留学生達はそれ

の定期演奏会に招待されただき素晴らしい演奏を楽しめてもらいましたが、その時、大変残念に思つたことは観客の少なかったことです。父母の皆さん、たまには足を運んで、学生達が日頃努力している成果を見届け励ましてあげてください。

▼暗い話題の多い昨年でしたが、メジャーリーグでのイチロー選手の活躍は日本人に勇気を与えてくれました。今年はワールドカップサッカーでの日本チームの活躍に期待しましょう。